



東方経済フォーラム関連ニュース

9月6日、モンゴルのハルトマーギーン・バートルガ大統領が2017年東方経済フォーラムの枠内で露蒙首脳会談に参加

「ロシア・モンゴル: 会談の場 極東」円卓会議の過程において、2国間協調の問題、極東における共同投資プロジェクトの可能性が検討される。(極東キャピタル)

日本の安倍晋三内閣総理大臣が、自らの東方経済フォーラム参加による日露協力関係促進への期待を述べる(ガジエタ・ルー)

日露の外交官が東方経済フォーラムで両国首脳にクリル諸島(千島列島)における共同農業事業試験プロジェクトの準備が完了したことを報告(RIAノーボスチ)

「ヴァルダイ国際討論クラブ」が東方経済フォーラム枠内で会議「アジアにおける協力の新たな機会: ロシア、中国、日本、米国からなる四角」、テレビ討論「ロシアの東方転換: その結果と新しい目標」が組織される

変化するグローバル環境におけるロシアと海外諸国の協調体制の側面が論じられる。(タス通信)

先行発展領域制度とウラジオストク自由港法の導入によりFESCOのコンテナ輸出量が大幅に増加

東方経済フォーラム開催に当たって「極東海運会社」船舶部ウラジーミル・チャプロフ代表が語った。(タス通信)

ウラジオストク国際空港が東方経済フォーラム開催中に60以上の商用航空便を受け入れ同空港が報道機関に向けて発表した。(RIAノーボスチ)

東方経済フォーラム開催に関連してウラジオストクで追加安全対策が導入

9月4日から8日にかけてアヤクス湾・パリス湾海域において小船舶の航行が禁止される。ウラジオストクの空域を航空するすべての航空機の運航が制限される。通常の飛行を行なっている航空機にはこの制限は適用されない。(タス通信)

極東ニュース

2017年の6か月間で、沿海地方に前年比の80%を超える韓国からの観光客3万5700人、日本からは150%増加の7200人が訪れる

ロシア観光庁オレグ・サフォノフ長官が発表した。(太平洋ロシア)

9月に先行発展領域「ゴルヌイ・ヴォズドゥフ(山の空気)」の登録企業「ほのかサハリン」社がサハリンに温泉施設をオープン

プロジェクトの投資額は5億200万ルーブルを超え、その内の半分の投資が日本によるものである。パートナーとなったのは日本の株式会社 丸新岩寺であった。(IAレグナム)

先行発展領域「ハバロフスク」の登録企業「極東テクノコリ」社が水耕栽培プロジェクトを実施予定

温室内で苗を植えるための人口土として素材が使用される。(IA東ロシア)

方経済フォーラムの主催者機関・ロスコングレス基金について

2017年の東方経済フォーラムの主催者機関であるロスコングレス基金は、最大級の会議・展示会の開催に特化している。

本基金は、会議、展示会、交流などの開催によってロシアの経済的ポテンシャルを発展し、対外イメージを増強する目的で、2007年に創設された。基金はその内容をまとめ、企業や国家機関に対してコンサルティング、情報面、専門家としてのサポートを提供し、さらにはロシア国内・全世界の経済アジェンダの諸問題を全面的に研究、分析、報道している。

現在、一年に基金が主催する行事は南米のモンテビデオから極東のウラジオストクまでと広範囲であり、一つの場で、世界の業界、有識者、マスコミや政府関係者を集めて、新たなアイデアやプロジェクトを話し合うベストな環境を与えるとともに、社会的起業や慈善事業にも支援を進めている。

東方経済フォーラム主催機関:

 ROSCONGRESS